

補正予算など十二議案

九月の定例町議会で議決

四十一年度の第四回定例町議会は、九月三日に開かれ、四十一年度一般会計補正予算のほか、十二議案を原案どおり可決しました。次にこの日決定されたものうち、直接みなさんに関係するものを取りあげ、おらせします。

ことしの予算の再調整

ことしの一般会計予算の補正が行なわれ、三百七十七万円余が追加されました。これで、四十一年度の一般会計予算の歳出入は、三億千五百九十三万円余になりました。町民税では百七十円、前年度決算残金、故郷入補正がなされました。斎藤町長町葬香典収入など、総額で三百七十七万二千円の他の収入が百四万三千円ありますので、実際の一般財源か

歳出百五十二万六千円(うち香典その他の収入が百四万三千円あ

る)をはじめ、町長選挙費

維持費、学校関係の諸施設費など、総額で三百七十七万一千円が追加補正されました。

廃止された条例

次の条例は、いずれも廢止されました。

○甘楽町国民健康保険直営

○診療所条例、甘楽町国民健康保険直営

○直営診療所医師諸給与条例

▽甘楽町職員団体の登録に

推せんの農業委員が一名欠員

（造石）の死亡により、議会

になつていたためです。

郎さん（白倉）が推せんされました。これは黒沢錦次さん

（造石）の死亡により、議会

になつていたためです。

農業委員に新しく佐保半吾

が改正されたものです。

○国民健康保険被保険者の低所得者に適用される減額基準

が改正されたものです。

農業委員の選任について

農業委員に新しく佐保半吾

が改正されたものです。